

第100回「パイクスピーク」参戦車両を公開 フリーモントガレージで事前準備を完了



フリーモント/カリフォルニア発

エクストリーム パワー スポーツ チーム「SAMURAI SPEED (本社：東京都港区、運営母体：株式会社ゼロイースクエア)」は、今年も米国コロラド州コロラドスプリングスで開催される世界一過酷なヒルクライムレース「第100回パイクスピーク インターナショナル ヒルクライム (略称PPIHC)」に参戦。本日、これに参戦する車両の写真を公開します。写真は下記、オフィシャル写真のURLからご覧ください。

現地では今月6日に現地入りした先発隊がワシントン州ポートランド港に陸揚げされた車両を引き取り、同社のフリーモントガレージに車両を移動。メンテナンスを行うとともに今年のカラリングの仕上げ等を実施。100回目を迎える記念すべき大会に向けた事前準備を完了しました。今後は今年のドライバーを務める大井貴之 選手とさらなるチューニングを行い、次週から始まるレースウィーク(練習走行と本戦)に備えます。

今年の参戦車両は、昨年に引き続き電気自動車の日産リーフe+を用い、軽量化を中心にこれまでの参戦体験で得た知見を生かしたセッティングを行いました。詳細は下記、前回配信したリリースをご参照ください。
<https://samuraispeed.jp/pressrelease/>

レースを直前に控えたチーム代表の神子 力(かみこちから)は、今年の参戦について次のように述べています。「長引くコロナ禍に加え、最近の不安定な世界情勢の中、記念すべき第100回大会に参加する事ができ、パートナー企業および関係各位には心から感謝申し上げます。私自身、ドライバーとして過去2回、監督として7回の参戦経験があり、PPIHCは電気自動車の開発に欠かせない貴重なデータが得られる優れた実験場であると共に電気自動車の魅力を発信できる最高の場でもあると考えています。今年のレースは勿論、引き続き我々の活動にご注目下さい」

チームはこの後、コロラド州のコロラドスプリングスにベースキャンプを設け、レースウィークに突入します。

<プレスのお問い合わせ先>

SAMURAI SPEED / ZERO e SQUARE Incorporated, Communications

Hiroshi Ikehata / 池畑 浩

➤ 電話 : +81 (0) 80 - 4954 - 3577 / e-mail : ikehata@zeroesquare.jp

➤ オフィシャル写真 : <https://samuraispeed.jp/media-photo2022>